

当院に寄せられたご質問 内視鏡 Q & A

Q. ピロリ菌を除菌すれば 100%胃がんにはならないですか？

A. ピロリ除菌治療を受ける年齢が若いほど、除菌による胃癌発症の抑制効果を期待できますが、除菌後にも一定の割合で胃癌の発症が認められます。ピロリ感染による慢性胃炎が進んだ時点で除菌を行っても、完全に胃癌の発症を抑制することは不可能なため、除菌後も定期的な内視鏡検査を行うことが望ましいです。

Q. 鼻からのカメラと口からのカメラはどちらが楽にできますか？

口からの内視鏡は咽頭後壁・舌根部に当たるため、『オエッ』となる嘔吐反射が起こりやすくなります。鼻からの内視鏡では、咽頭後壁・舌根部に当たらないので、嘔吐反射が起こりにくくなります。（※個人差があります）

口からの内視鏡で嘔吐反射に苦しんだ経験がある方の多くは鼻からの内視鏡の方が楽と感じます。

当院で使用している内視鏡の太さは経口内視鏡が 9.2 mm に対して、経鼻内視鏡が 5.8 mm と細く、検査中の喉の違和感は経鼻内視鏡の方が少なくなります。

Q. 鼻からのカメラのデメリットはありますか？

上咽頭の観察ができなくなります。観察時の洗浄にかかる時間が比較的長くなります。鼻腔が狭い場合内視鏡が入らないことがあります。鼻出血をすることがあります。

Q. 鼻からカメラができなかった場合はどうなりますか？

一定の割合で鼻道が狭く、鼻からの内視鏡が入らない方がいらっしゃいます。鼻からの検査が出来なかった場合は、口からの内視鏡に変更してよいか相談させていただき実施します。

Q. 鎮静剤を使うと料金は変わりますか？

鎮静剤を使用する場合は約 2000 円費用が高くなります。

Q. 鎮静の麻酔をしたら検査時間は長くなりますか？

胃内視鏡検査の検査時間は 5 ～ 10 分、大腸内視鏡検査の検査時間は 20 分～30 分程度で検査時間は変わりませんが、鎮静の麻酔を使用した場合は検査後 2 時間院内で休んでいただいておりますので滞在時間は長くなります。リラックスした状態で休めるようリカバリー室を準備しております。

Q. 経口での胃カメラでは鎮静薬を使えば反射は起こりませんか？

経口内視鏡に比べ経鼻内視鏡検査の方が嘔吐反射が起こりにくいです。鎮静の麻酔を使用した方が嘔吐反射は起こりにくいため、経鼻内視鏡検査が苦手な方で嘔吐反射での苦しみを和らげたい方は鎮静の麻酔を使用した内視鏡検査をお勧めいたします。

Q. 鼻炎のある人は、経鼻の胃カメラはできますか？

鼻炎のある方でもほとんどの場合経鼻内視鏡検査は可能ですが、鼻炎症状の強い方や鼻腔構造の個人差で内視鏡が入らないこともあるので、そのような場合は経口からの検査に切り替えることをご相談させていただいております。

Q. 胃の内視鏡は朝食を食べないで受診すればすぐに施行していただけますか？

当院では内視鏡検査を予約制としています。早めの検査をご希望される場合にはお気軽にスタッフまでご相談ください。

Q. 一緒にピロリ菌の検査ができますか？

内視鏡検査でピロリ感染が疑われる場合には保険診療での検査が可能となります。当院では内視鏡検査時のピロリ検査に加え、採血での抗体測定法、呼気テストでの検査も対応可能です。

Q. 内視鏡をいれたときに、カメラのにおいは、におわないか心配ですが、大丈夫でしょうか？

当院では内視鏡学会推奨のオリンパス社の自動洗浄器および高水準の洗浄液を使用しているので安心して検査を受けていただくことが可能です。

Q. 鎮静剤を使用した場合、車の運転は避けるよう言われましたが時間をおけば自分で運転して帰宅してもよいのでしょうか？

鎮静の麻酔薬を使用した場合は当日の運転は控えていただきます。

Q. 低血糖のような症状になってしまった場合は飴やジュースなど飲んでもいいですか？

低血糖症状が出現した場合には低血糖への対応が最も優先されます。低血糖を避けるため、糖尿病をお持ちの方はあらかじめ服薬内容を確認させていただいていますので薬手帳のご提示をお願いします。検査前に体調不良が出現した場合は無理をせず当院までご連絡をください。

Q. 内視鏡検査後は何時間後から食事摂取は可能ですか？

検査のみで終了した場合は検査 1 時間後から食事が可能です。検体採取での病理検査を行った場合には 2 時間後から食事が可能です。

Q. 胃内視鏡、大腸内視鏡の検査の値段はいくらかかりますか？

費用は生検やポリープ切除の有無により変わります。

例 1) 当院初診・健康保険 3 割負担の方の場合、

初診・採血料 約 3800 円

胃内視鏡（検査）約 4000 円

大腸内視鏡（検査）約 6000 円

Q. 以前内視鏡検査をした時、ポリープがあるといわれました。内視鏡検査はどのくらいの間隔で検査をした方がよいのでしょうか？

ポリープの種類やサイズにより異なりますので、お気軽にご相談ください。

Q. 大腸がん検診でいつも潜血（+）でひっかかります。大腸カメラは毎年やった方がよいのでしょうか？

排便時の影響や痔核による影響も考えられますが、1年以内でもポリープや大腸癌が指摘されることもあるので、潜血反応で陽性だった場合には念ため検査を受けておく方が安心です。

Q. 生理中の大腸カメラはどうすればいいですか？予約を変更した方がいいですか？

生理中でも検査は可能ですが、延期も可能です。延期の場合にはお早めにご連絡をお願いします。

Q. 下痢が酷い状態でも内視鏡検査は行いますか？

一時的な胃腸炎であれば症状が落ち着いてからの検査をお勧めします。慢性的に下痢症状がある場合には精査として内視鏡検査を行います。

Q. 便秘症で検査用の下剤を服用しても排便がない状態でも検査はできますか？

検査時は腸管内に便が無くなってからでないと検査が出来ません。服用後に排便がない場合や腹痛が出る場合には腸閉塞などの可能性もありますので当院までご連絡ください。

Q. 肛門が狭く内視鏡が入らなかったらどうなりますか？

入らない場合には拡張術が必要となります。拡張術が可能な病院へご紹介させていただきます。

ます。

Q. もともと便秘症なのですが、大腸検査の時の下剤は多めに飲まないダメなんでしょうか？

もともと便秘症がある場合には検査当日の排便をスムーズにするために数日前から下剤を内服して便通コントロールを行っていただくことをお勧めします。予約時にご相談いただければご対応できますのでお気軽に相談してください。

Q. 大腸ポリープがあった場合、切除は可能ですか？

当院で切除可能なポリープであり、切除ご希望の場合には当日切除を行っています。切除の際は出血リスクがあるため、あらかじめ服薬内容を確認させていただき、休薬が必要となる場合があります。休薬時には安全のため主治医へのご確認をお願いする場合があります。当院で切除困難な病変の場合には切除可能な病院へご紹介をさせていただきます。

Q. 土曜日しかお休みがないため、土曜日の大腸内視鏡はできますか？

土曜日の大腸内視鏡検査も可能です。土曜日は午前中の検査となるため早朝からの下剤服用をお願いしています。

Q. 痛みのない方法で大腸内視鏡を行いたいのですが、注意点を教えてください

静脈麻酔を使用した場合には検査後2時間院内にて休んでいただき、帰宅時にはご自分の車の運転などは避けていただいています。

Q. 大腸カメラ前の腸管洗浄液はどんな味がしますか？

1～2時間かけ数回にわけて飲むとの事ですが、どのくらいの量を飲むのでしょうか？

当院では大腸内視鏡検査前の下剤としてモビプレップかニフレックを主に服用していただいています。モビプレップは梅ジュースのような味がします（個人差があります）。モビプレップは従

来の腸管洗浄剤と同じ成分をより濃い濃度で配合しています。従来は2 L服用が必要でしたが、モビプレップは排便状態に応じて1 L～1.5 Lを水・お茶と交互に服用していただきます。

Q. 大腸カメラ希望しているのですが、いぼ痔がありますが、カメラの検査には問題ないでしょうか？

問題なく検査が可能です。検査時には潤滑剤を使用します。

Q. 検査後にお腹の膨満感がありますか？

大腸内視鏡検査後に腹部膨満感が残ることがありますが、当院では検査時に体への吸収が良い二酸化炭素を使用していますので、通常の空気の送気と比べると速やかに膨満感の改善が得られます。